日本和装 ビジネス・レポート

2015年12月期・第2四半期のご報告 (2015年1月1日～2015年6月30日)

日本和装

日本和装ホールディングス株式会社

[証券コード2499]

5年間で日本中をきもの姿でいっぱいにする！
SINCE 2015
2020プロジェクト
始動。

2015年6月16日、経済産業省の「和装振興研究会」の報告書が発表され、
「きものの日」制定への動きがニュースになりました。

このニュースにより、当社を含む、きもの関連銘柄の株価が
軒並ストップ高になるなど、業界がにわかに活気づいています。

報告書には、「きものの日」制定のほかにも、きもの市場の現状に対する対策や、
和装振興に対する提言が盛り込まれています。
まさに当社がこれまで事業として取り組んできた内容です。

これまでも、これからも、
教えて、伝えて、流通を促すというビジネスモデルで
和服文化を守り、育てる
唯一無二の企業であること。

これが、わたしたちの企業価値だと考えます。

おかげさまで2006年9月の株式公開から、今年で10年目を迎えることができました。
これからは、わたしたちの企業価値を、もっと広く認知してもらうために、
東京証券取引所市場第一部への上場を目指します。

2015年9月

日本和装ホールディングス株式会社

代表取締役社長　吉田重久

5年間で日本中をきもの姿でいっぱいにする！
SINCE 2015
2020プロジェクト
始動。

経済産業省「和装振興研究会」の問題意識、提言に答えを持つ当社の事業。

市場縮小の「4つの壁」に取組んできました。

経産省「和装振興研究会」は和服市場の縮小スパイラルを解消するために、
下記の4つの壁が存在すると指摘しています。

この4つの壁を乗り越える策が、当社のビジネスモデルの原点です。
「無料きもの着付教室」で、着られるようになり、着こなしが分かるようになり、卒業後には様々な着ていくところを企画。流通経路では、消費者と生産者を直接結ぶことで、適正価格を守るシステムを確立して今日に至ります。

経済産業省「和装振興研究会」とは

きもの産業の好循環を創造するため、
2015年1月30日に設置された、製造産業局長主催の研究会です。6月までに全5回の会議が経済産業省内で開催されました。
ユーザー目線を重視することを念頭に、有識者、若手経営者、ユーザーなど17名で構成されており、芥川賞を受賞して話題のタレント又吉直樹氏、放送作家の小山薫堂氏などの著名人もメンバーです。

テレビニュースでも取り上げられました。

「きものの日」応援アンケート

「和装振興研究会」の報告書には、
「きものを着るシーンを増やすべきではないか」という
提言があり、具体案として「きものの日」の設定が提案されました。
このニュースを受け、当社ではWEBアンケートを実施。
「きものの日」は何月何日が良いか、広く意見を募りました。
（2015年7月2日～31日実施。総投票数6,557票）

1位	10月 29日	510票
2位	5月 29日	300票
3位	8月 29日	251票
4位	1月 15日	244票
5位	1月 1日	230票
	その他	5,022票
	総投票数	6,557票

5年間で日本中をきもの姿でいっぱいにする！
SINCE 2015
2020プロジェクト始動。

4つの提言と当社の取り組みは…

経産省「和装振興研究会」は和服振興のために下記の4つの課題を提言しています。

提言 1　潜在市場開拓のための新たなビジネスモデル構築を促進すべきではないか

春と秋の年2回「無料きもの着付教室」の新規受講生を募集。きものに興味がある人を、きものの消費者に育てることで、継続的に新規需要を顕在化しています。

日本和装HDの取り組み 1

提言 2　きものを着るシーンを増やすべきではないか
一案に「きものの日」の設定（政府において、きものを着て執務ができる日をつくるなど）

日常に、きものを取り入れられるようになることが「無料きもの着付教室」の目的。卒業生が出演するきものファッションショーを開催するなど、きものを着るシーンを継続的に提供しています。「きものの日」の設定については、早速WEBアンケートを実施。設定の実現を応援しています。

日本和装HDの取り組み 2

提言 3　きものを活用した地域振興をもっと進めるべきではないか

「加賀ツアー（金沢）」「祇園祭ツアー（京都）」「きものだよ!全員集合・沖縄編」など、産地ごとの魅力を活かしたイベントや、産地組合後援イベントを企画することで、地域振興にきものを活用しています。

日本和装HDの取り組み 3

提言 4　国内外へ「きもの」を発信して日本の魅力を向上すべきではないか

2020年オリンピック、パラリンピックに向けて、訪日外国人をきものでおもてなしする「kimono de おもてなしキャンペーン」を発表。NPO「和服を世界遺産にするための全国会議」を立上げ、和服のユネスコ無形文化遺産登録を目指すことで、国内外へ「きもの」を発信します。さらに全国の産地を巡り、産地の魅力を発信する計画です。

日本和装HDの取り組み 4

5年間で日本中をきもの姿でいっぱいにする！
SINCE 2015
2020プロジェクト始動。

2015年12月期／上半期
連結損益計算書

営業拠点の統廃合により昨対では売上高減少。
通期計画値に対しては順調に推移。
はかた匠工芸の損失が連結業績に影響。

連 結

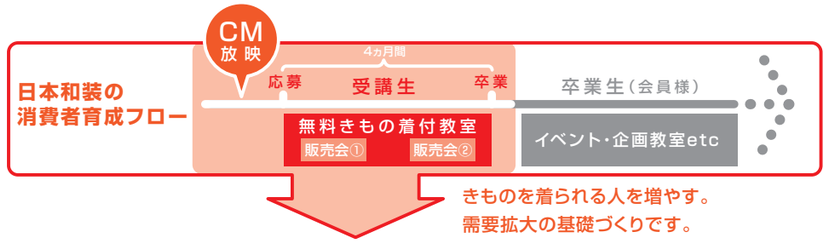
（単位：百万円）

	営業拠点数 15局			営業拠点数 29局
	①2015年 12月期計画値	②2015年 第2四半期実績	通期計画達成 まで①-②	[ご参考]2014年 第2四半期実績
売上高	5,030	2,467	2,563	3,253
売上総利益	—	2,217	—	2,843
（売上総利益率）		（89.9%）		（87.4%）
販売費及び 一般管理費	—	2,131	—	2,669
営業利益	100	86	14	174
（営業利益率）	（2.0%）	（3.5%）		（5.3%）
経常利益	50	53	△3	124
（経常利益率）	（1.0%）	（2.1%）		（3.8%）
法人税等	—	33	—	70
過年度法人税（※）		30		—
当期利益	22	△9	31	57

※過年度の留保金課税 30 百万円を当事業年度に計上したため、当期利益が△9 百万円になりました。

2015年12月期／上半期［単体］
新規受講生

企業認知度の向上を図り4年ぶりのタレント起用。
計画通りの新規受講生数を達成。

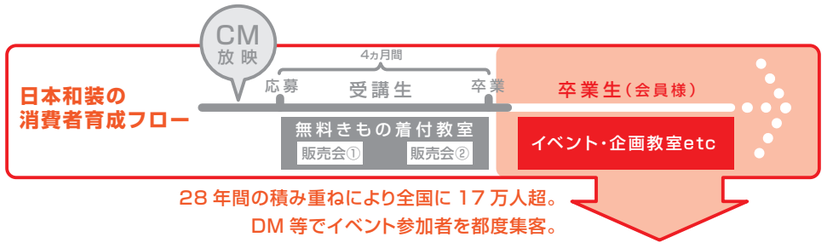


■春の「無料きもの着付教室」募集 CM
（女優：戸田恵子、田中麗奈）

＜結果＞
- ●応募者数 5,828 名様
  （2014 年春は 29 拠点で 9,468 名様）
  （2015 年間計画 10,000 名様の半数を達成）
- ●取扱高 15 億 6,300 万円
  （日本和装ホールディングス単体総取扱高の 44.1%）
- ●購入率 56.1%、購入単価 45 万円

2015年12月期／上半期［単体］
卒業生（会員様）

人気の高いイベントに絞り込み開催。
運営コストを抑え目標を上回る取扱高に。
統廃合により「局」がない地域のアフターフォローも実施。



28 年間の積み重ねにより全国に 17 万人超。
DM 等でイベント参加者を都度集客。

■2015年上半期のイベント
取扱高 16 億 8,600 万円（日本和装ホールディングス単体総取扱高の 47.5%）

■企画教室
取扱高 3 億円（日本和装ホールディングス単体総取扱高の 8.4%）

■ファーム開設

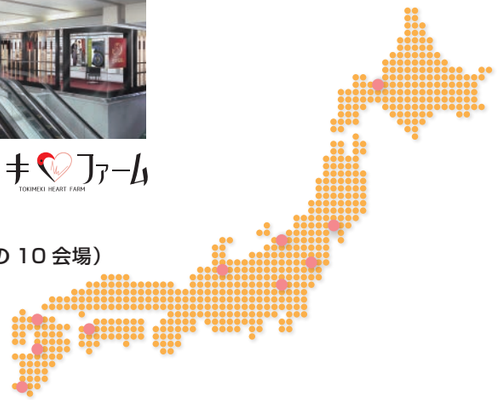
仙台　伊達★プレイス
2015年3月15日オープン

新潟　トキメキ♡ファーム
2015年4月25日オープン

伊達★プレイス

トキメキ♡ファーム

■「縁の会」開催
（札幌、仙台、福島、群馬、新潟、金沢、愛媛、北九州、熊本、鹿児島の 10 会場）
拠点のない地域でのイベント開催。費用対効果の高い結果に。
取扱高 1 億円



2015年12月期／上半期［連結］
販売費及び一般管理費の増減（前年同四半期比）

統廃合によるものだけでなく販管費全体が減少。
イベント運営コストの見直しが奏功しました。

（単位：百万円）

	①2015年第2四半期（累計）	②2014年第2四半期（累計）	差異①-②
販売費及び一般管理費	2,131	2,669	△538

■前年同四半期比△538 百万円の内訳

営業拠点数の減少によるもの	△250	統廃合したことによる固定費（家賃や人件費）の減少
人件費	△70	役員報酬や着付け講師の報酬改定に伴う減少
広告宣伝費	△60	春の受講生募集広告費の減少
	△37	会報誌「小袖」をWEBにすることによる製作費、印刷代、発送代の減少
手数料	△11	アウトソーシングなど各種手数料の見直しによるもの
イベント経費	△110	卒業生向けイベントの内容を精査して効率的なイベント運営を実施

■イベント経費△110 百万円の内訳（イベント別）

ブリリアンツ地区大会/2月	△42	運営会社と開催地区の見直し
加賀ツアー/5月	0	昨年と同様の経費
縁の会/5月	5	統廃合拠点のフォローイベントとして開催、前年開催なし
遊々会/6月	△27	開催地域の見直し
局開催イベント/1～6月	△11	ホテルや貸会場を使用せず、営業拠点を中心に開催
きものだよ全員集合（※）	△35	2015年は下半期（9月）に開催

（※）2015年上半期は開催なし

■イベント経費△110 百万円の内訳（科目別）

イベント設営/運営費	△38	開催場所の数と運営会社の精査
イベント会場代	△32	イベントの品質を保ちながら開催場所や会場を精査
旅費交通費	△24	海外開催の廃止、開催場所を精査して移動費が減少
広告宣伝費及び販促費	△15	イベント回数、開催場所を精査することにより減少
その他諸経費	△1	細かい諸経費に至るまで内容を精査

2015年12月期／上半期［連結子会社］
株式会社はかた匠工芸

5年間で日本中をきもの姿でいっぱいにする！
SINCE 2015
2020プロジェクト
始動。

「男きもの」を流行らせる仕込みのとき。市場開拓への挑戦を続けています。

【事業内容】
博多織の製造販売業、「男きもの専門店SAMURAI」の運営。

【はかた匠工芸の業績】

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
2015年12月期 第2四半期	306	△28	△29	△29
うち SAMURAI実績	30	△18	△18	△18

博多織の製造販売部門は、第2四半期の受注販売高は順調に推移したものの、第1四半期の損失を補てんするに至りませんでした。
「男きもの専門店SAMURAI」の運営コストは、男きもの市場開拓のための先行投資の段階と捉えています。

男きもの専門店SAMURAI 2015年1月～6月

	売上金額（千円）	来店者数（人）			
		男性	女性	外国人	合計
1月	3,433	191	118	40	349
2月	3,212	148	66	61	275
3月	5,446	189	123	66	367
4月	5,045	161	102	136	399
5月	5,224	207	121	98	426
6月	3,965	179	104	110	393

株主優待

株主の皆さまのご支援に感謝し、株主優待制度を実施しています。

6月末日現在の株主様へは、日本和装でのお買物に使える3%割引券と、きものシミ抜き券（5, 000円相当）を保有株式数に応じて進呈いたします。
12月末日現在の株主様へは、全国で使えるクオカードやVJAギフトカードを、保有株式数に応じて進呈いたします。

6月優待			12月優待	
日本和装での買物3%割引券	きものシミ抜き券（5,000円相当）	保有株式数	クオカードまたはVJAギフトカード	
1枚	―	100～400	500円分のクオカード	
	1枚	500～900		
	2枚	1,000～1,900	1,000円分	VJAギフトカード
		2,000～2,900	2,000円分	
	3枚	3,000～3,900	3,000円分	
		4,000～4,900	4,000円分	
	4枚	5,000～6,900	5,000円分	
		7,000～9,900	10,000円分	
		10,000～14,900	30,000円分	
		15,000以上	50,000円分	

会社概要

商号	日本和装ホールディングス株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビルディング新館6F
営業拠点	東京、新宿、品川、さいたま、千葉、横浜、静岡、浜松、名古屋、大阪、神戸、岡山、広島、高松、福岡
設立	1986年7月
役員構成	代表取締役社長　吉田　重久 取締役　藤永　新一 取締役　曽野　泰弘 取締役　佐藤　正樹 取締役　小熊　康宏 社外取締役　荻原　純一 常勤監査役　小田　孝志 監査役　二反田　友次 監査役　三好　豊
事業内容	•「日本和装」「糸の匠センター」「日本和装技術院」「きものリフレッシュセンター」の運営 •販売促進代理業 •和装、縫製の教育指導 •和服及び和装品の売買契約の仲介業務 •着物の仕立て、縫製業 •着物のメンテナンス業 •和装小物の研究開発及び販売
許認可	一般労働者派遣事業／般13-303316 有料職業紹介事業／13-ユ-303816
資本金	459,634,444円
加入団体	経団連（一般社団法人日本経済団体連合会）
取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行
主な取引先	となみ織物株式会社、株式会社長崎縮緬織物、大島紬美術館株式会社、外与株式会社　他
監査法人	有限責任監査法人トーマツ
主幹事証券会社	野村證券株式会社
顧問弁護士	吉準総合法律事務所 星野健秀法律事務所
後援団体	本場大島紬織物協同組合 本場奄美大島紬協同組合 米沢織織協議会
関係会社	株式会社はかた匠工芸 織物の製造販売 日本和装クレジット株式会社 割賦販売あっせん（ショッピングローン） 株式会社メインステージ きものモデルエージェンシー事業（株式会社電通共同出資） 日本和装ダイレクト株式会社 通信販売事業 Nihonwasou International Business Head Quarter 株式会社（通称NIB） 海外子会社株式の保有及び経営管理 NIHONWASOU USA, INC. きものや帯地を使った家具の製造、販売 NIHONWASOU VIETNAM Co.,Ltd. きものの縫製に関するコンサルティング NIHONWASOU FRANCE SAS ヨーロッパでのきものを利用した家具等の販売

株式メモ

証券コード	2499
証券取引所	東京証券取引所市場第二部
決算期	12月
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	12月31日
公告掲載方法	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

本資料は2015年12月期第2四半期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2015年6月末日のデータに基づいて作成されております。本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

日本和装ホールディングス株式会社
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-2-1東京海上日動ビルディング新館6F
TEL 03-3216-0070　FAX 03-3216-0057　www.wasou.com